

2021年(令和3年)9月30日

北定だより 第3号

北海道札幌北高等学校
定時制課程



<http://www.sapporokita.hokkaido-c.ed.jp/teiji/>

前期を終えて

新学期が始まり半年が経ちました。新型コロナウイルスは収まる気配を見せては又感染が拡大し…となかなか通常の生活には戻れません。しかし、制限がある生活の中で生徒達はできることを精一杯取り組んできています。今回は、生徒達の学校での一場面を写真で振り返ります。



入学式



入学式

新入生21名と4名の新しい先生方を迎え、令和3年度がスタートしました。



新入生歓迎会



着任式



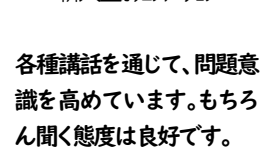
入学式



新入生歓迎会



交通安全講話



各種講話を通じて、問題意識を高めています。もちろん聞く態度は良好です。



定通体連壮行会

運動部は大活躍を果たしました。地区大会では出場した全ての部活が賞状をいただきました。



定通体連壮行会



定通体連壮行会



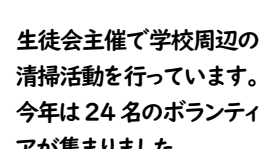
進路講話(総合2年)



進路講話(総合4年)



清掃ラフティ説明会



生徒会主催で学校周辺の清掃活動を行っています。今年は24名のボランティアが集まりました。



定通体連(バスケ)



全国壮行会



定通体連(野球)



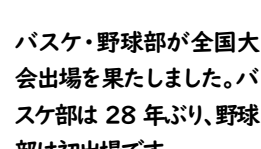
生徒総会



清掃ラフティ



避難訓練



バスケ・野球部が全国大会出場を果たしました。バスケ部は28年ぶり、野球部は初出場です。



賞状伝達



賞状伝達



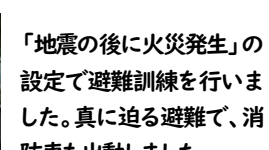
清掃ラフティ集合写真



避難訓練



避難訓練



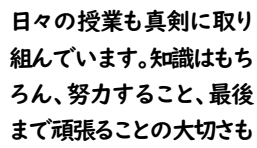
「地震の後に火災発生」の設定で避難訓練を行いました。真に迫る避難で、消防車も出動しました。



生徒総会



4年生:情報デザインの授業



日々の授業も真剣に取り組んでいます。知識はもちろん、努力すること、最後まで頑張ることの大切さも学びます。



4年生:英語の小テスト



2年生:楽しい体育

今後の予定

10	1	北定フェス2021(～10/2)	11	9	学校説明会	12	23	全校集会
	4	振替休日		26	防災学習・講話		24	冬休み
	5	学期間休業		30	後期中間考査(～12/3)	1	18	休業明け集会
	20	生徒会役員選挙	*裏面は全国大会出場報告です。是非お読みください。					
	27	生徒会役員認証式						



全国大会出場報告

野 球 部：8月17日～18日（大田スタジアム・駒沢オリンピック公園硬式野球場：東京）

バスケット部：8月24日（駒沢オリンピック公園屋内競技場：東京）

上記の日程で行われました。全国大会には野球部は初出場、バスケット部は28年ぶりの出場となりました。全国大会での選手達の活躍を顧問より報告させていただきます。

<野球部>

8月17日2回戦で1回戦を12-0で大勝した大阪代表桃谷高校と対戦しました。前評判も高かったチームなので、正直勝つことより今後のためになる試合を目指して臨みました。エースが先発し、1、2回をうまく投げきり0点に抑えました。すると、3回相手のエラー3つで1アウト満塁の絶好のチャンスが訪れましたが、3、4番が凡退し嫌な流れになりました。4回、5回と失点。0-3になり、やはり力の差は否めないかと監督は思っていたのですが、選手たちは意外と落ち込んだ様子も見せず、5回に1点を取り6回の表も0点に抑えました。そして、6回裏にミラクルが起きました。4番の2塁打、5番の中前打で1点差とし、犠打、四球、三振で2アウト1・2塁。ここで9番が起死回生の2塁打で逆転、1番が3塁打で加点、最後は投手のエラーでこの回5点をあげました。このときの盛り上がりは凄かったです。6-3となりあとはアウトを9つ取るだけでしたが、8回に失点、9回にも失点、ついに1点差まで追いつけられました。しかも、1アウト1・2塁。エラーでも出ればたちまち同点。同点になれば浮き足だって逆転なんてことも起こりえます。しかし、ここでエースが最高のピッチングを見せてくれました。残り2つのアウトを三振で切り抜けたのです。最高の勝ち方で全国大会1勝を勝ち取りました。次の準々決勝は、完全に力負けです。しっかり野球をするチームに素人が多い我がチームは歯が立ちませんでした。



思いがけず戦えた2戦に彼らの成長が垣間見られました。最後何人かが見せた涙は心から悔しかったのだと思います。とても良い経験をさせてもらいました。そして、来年もという強い思いでまた1年間頑張ります。最後に、コロナ禍の中で送り出してくれた学校や保護者の皆様に感謝します。そして、感染対策に自ら積極的に取り組んで、最高のパフォーマンスを見せてくれた選手たちを讃えてあげてください。ご声援ありがとうございました。

<バスケットボール部>

男子バスケットボール部は、全道大会で優勝し28年ぶりに全国大会への出場権を得ました。全国大会の開催地は東京都で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言下、大会開催が直前まで危ぶまれる中でやっと開催が決まりました。本校の初戦（2回戦）対戦校が出場辞退となり、出発予定を2日間延期し8月23日（月）に出発となりました。初戦は8月24日に愛知県立豊橋市立豊橋高等学校と対戦しました。豊橋高校は部員15人に対して、北高定時チームは選手7名とマネージャー2名の総勢9名で臨みました。大舞台の初戦で緊張のためかゲームの序盤は両チームともシュートがなかなか入らない緊迫したスタートとなりました。前半を終えて33対33の同点で後半を迎えました。3クォーターに入り、相手チームは選手層が厚く、選手交代をしながらのフレッシュな動きに対して、北高は5人でフルに動き回り、疲労のためか普段決まっているシュートが決まらず、ディフェンスの連続で我慢を強いられて、{札幌45-55豊橋}と相手に10点のリードを許してしまいました。そこで、最終4クォーターに入る前に「絶対に追いつこう！負けないぞ！」と気合いを入れ直し、4クォーターはいつもの生き生きとした彼らがコートで躍動し、粘り強いディフェンスから猛攻を重ね、相手の主力メンバー2人が個人ファール5回で退場するなど、10点ビハインドを跳ね返し、残り3分半でついに同点に追いつき、更に65対61とリードしました。しかし、相手も必死のプレーでシュートを決め、最後は3ポイントシュートを2本決められ、最後のブザーまで全力を尽くしましたが、結果{札幌67-72豊橋}の5点差で惜しくも敗退しました。部員達は持てる力を発揮することができた充実感と、あと一歩で勝利に届かなかった悔しさを経験して、多くを学び、次のステップへの力として蓄えられたと確信しています。コロナ禍中、出場させていただいた保護者の方々、そして多くの方々に支えられ、応援していただき、感謝しております。大変ありがとうございました。

